

春

SYUNJUSAI

熊本県立大学・学報

2001.3

VOL.16

秋

■春秋彩とは

「万葉集の額田王の春秋を論じた歌の詞書「春山の万花の艶と秋山の千葉の彩」から採ったもの。「春秋」には年月の意味もあり、「春秋に富む」若者を彩る学園の四季を表している。

彩

特集：就職



Contents

- | | | | |
|-----|------------------------|-----|--------------------------------|
| 1 | 特集：就職 | 7 | 学生の声
VOICE |
| 5 | 研究内容の紹介
こんな研究しています。 | 7.8 | 卒業生からのメッセージ
message for you |
| 5.6 | 教員の紹介
我が師 | 8 | サークル便り |
| 6 | 留学体験
随筆 | 9 | CAMPUS NEWS |
| | | 14 | epilogue 学長の言葉 |

特集

「就職」・座談会

新規学卒者を取り巻く就職環境は、IT関連の製造業などにおいて一部回復の兆しが見えてきたとも言われていますが、他の業種においては、依然厳しい状況にあります。そんな中見事内定をゲットした四年生に、今回これから就職戦線に乗り出していく三年生が話を聞きました。(司会 学生課 中野公彦)

司会 まず初めに、3年生から4年生にぜひ聞きたいと思うことはありますか？

園田 はい！就職活動には何かとお金がかかると言われていますが、就職活動を得るためのアルバイトと就職活動を両立させるためのポイントを教えてください。

実は、パソコンを買って電話線を引いたので結構お金がかかってしまったもので…。

アルバイトと就職活動は両立できる？

近藤 そうですね、私もファストフード店で長いことバイトをしましたが、就職活動中は面接などと重なるとシフトを変えるなど融通をきかせてもらいました。それでも四、五月の就職活動ピーク時は休ませてもらい、一段落してから再開しましたよ。

でも、お金がないからといって面接を受けるのを諦めたり、会社説明会に行かなかったりするのはもったいないと思いますよ。

パソコンは、就職活動前に購入して自宅です十分活用しました。

能島 結構大きな企業を受けて感じたのが関東・関西地区の学生と九州の学生の意気込みの差、これをぜひ知っておいてほしいですね。関西地区の大学の学生などは就職活動のために貯金したと言っていました。彼らは自分の将来を早い時期から考え、真剣に取り組んでいます。長期的なスパンで綿密に計画をたてていますよ。

確かにお金はかかるけど、面接も上の方にい

ば宿泊費など企業が出してくれるところもあるので(笑)、がんばって上がっていきたくていい。

パソコンは私にもっぱら大学のものを利用しました。台数も多いし、みんな結構利用してるよ。

神岡 いまエントリーシートを取り寄せて志望動機など書いているところですか？

であれば、研究も熱心しているのでたくさん書けるけど、とりあえず受けてみようといった企業の時しかも受験する会社数が多くなればなるほど、志望動機の内容が薄くなってしまう。そういう企業について志望動機を書くときの対策はどのようにされていますか？

上原 そうそう、私の場合、新聞記者になりたいという動機はあるのですが、例えば何でA新聞社じゃなくて、B新聞社じゃなくて、C新聞社なのか聞かれたら？となってしまう。

志望動機は明確に！

近藤 私の場合、当初旅行社を志望していたので、まず各社の特徴をホームページやメルマガなどで大まかにつかんでおいて、その特色などに合わせて志望動機を書き、なおかつその特色に対して自分をどう生かすことができるか、というアピール点を探して書いていました。

野村 会社それぞれが売り出している点を探して、そこで自分の力をどう生かせるかを書けばいいんじゃないでしょうか。

上原 最終的に内定をもらった会社は、最初に希



私たちが聞きました

—写真左から

上原 賢子(総管3年)／希望業種:新聞社、出版
新聞記者をめざしています。新聞社の試験は筆記で10分の1におとされるので、筆記の勉強にあたふたしているところ。

田浦 ゆきえ(食栄3年)／希望業種:食品、栄養士
希望業種は食品関連と管理栄養士。管理栄養士には向いていないと思ってたけど、やっぱり捨て難く、考え中。

神岡 麻智子(日文3年)／希望業種:新聞社、出版
自分が何をやりたいか、何ができるかっていう強い思いを、就職活動ですることで見つけたいです。

園田 俊康(総管3年)／希望業種:金融、情報
職種研究しているうちにファイナンシャルプランナーに興味が出てきたので、資格を取りたいと思っているところです。

望していた業種と同じですか？

私は新聞記者という職種に絞って入っているのですが、競争率は非常に高く、無謀とまでは言わなくても、もう少し他の分野も見ておいた方がいいんじゃないか？という人もいれば、筆記の勉強も大変だから、それに時間を割いた方がいいんじゃないか？という人もいます。皆さんどう思いますか？

野村 私の友達なんですけど、食品系の大手企業一社に絞って入った友人がいました。でも筆記試験で落ちてしまった友人はその企業しか考えていなかったんです。すごく悩んでしまっ、その後一ヶ月くらい就職活動ができませんでした。

だから、周りにも目を向けておいた方がいいと思う。落ちたショックから早く立ちなおれる人ならいいけど。

江川 一年就職浪人もがんばる！という意気込みがあれば新聞記者に絞ってもいいのでは？

能島 リスクを背負っててもいい、というのであればもちろん認めます。自分を本当に見つめて自分が何をしたいのか、よく考えるべきじゃないかな。

近藤 他業界とか他職種をちょっと見たりすると今以上に新聞記者に対する意気込みが出たり、また他にないよさが見えてきたりするから、ちょっと視野を広げてみるのもいいかもしれない。

能島 そう。就職活動をして色々な企業を見てきてこんな会社があるんだ、とかこんなシステム

なんだ、など新たな発見もあったから、他の企業を受けてみるのも新たな発見という意味でもないんじゃないかな。

田浦 私はまだ、就職活動に必要な勉強をしていなくて、そろそろやばいかな、とか思い始めているんですけど(笑)、皆さん何月から試験の勉強始めましたか？

江川 勉強というのはSPI試験なのことですね。真剣に始めたのは確か二月頃からだったと思います。量をこなせばいいものでもないけど、できれば早い時期から始めた方がいいと思いますね。

野村 私はそのような試験がない企業しか受けていないので勉強はほとんどしなかったけど、後期試験が終わったらすぐ始めた方がいいんじゃないか？

近藤 私は、十一月まで資料請求をして一月から勉強の方をやるって考えていました。後期試験やTOEICなどもあつてちょっとおぼろぎになりがちだったんですが、それでも一月から始めて問題集を一冊終え、不十分だったので選考を受けながら四、五月に新しく問題集を買って、特に苦手を数字を繰り返しました。結局、最終的には問題集を二、三冊使いましたね。

能島 SPIは何もやらなかったけど、エントリーシートと履歴書に力を入れました。作成にはか



就職

なり時間をかけましたよ。
江川 あと、皆さん新聞は読んでますか？
金貴 (うなずく)
能島 私は、全文読んでも頭に入らないのでトビックスだけ読みました。ただ、経済面は必ず読んで方がい。あと、見出しをチェックして斜め読みするテクニックを身につけて、今何が起きているのか社会のトレンドを大まかにつかむだけでも全く違うと思う。入社試験などに出る時事問題は、新聞社や専門業種以外、そんなに細かいことは出ないと思うよ。

園田 僕は日経新聞を読んです。(笑)インターネットで地域の銀行に参加した時、日経新聞は当たり前前熊日新聞も読むように言われました。日経だけでも読むのに相当時間がかかるのに(笑)、熊日を読むメリットって？

近藤 地域企業は地域のニュースに敏感だし、その地域の話題を網羅しているのが熊日だからじゃない？

能島 日経で全国、世界の動きを見て、熊日は熊本のトレンドを見る、ということかな。熊日を読むときは、日経で読んだ全国、世界の動きが熊本でどうなっているかって視座を持つといいよ。

上原 面接など何社回りましたか？
江川 五、六社かな？
野村 私は公募していないところの会社訪問ばかりしていたので、それを含めて五社くらい。面接は二、三回くらい。

近藤 私は多いです。三十社くらいかな？面接はそれプラスα。でもやらなくて後悔するより、や



答えた人たち

一写真左から

能島 崇(総管4年)／NTTドコモ九州(株)内定
 「主観的には99%満足。でも、就職活動を通じて多くの事を学べたし、自分の小ささも感じた。そして家族、友人の有り難みもわかったから、やっぱり100%かな。」

近藤 彩(英文4年)／東京エレクトロン九州(株)内定
 「就職活動はほぼ100%満足！途中で職種が変更になったけど、熊本で就職したことに気づいたし、親を大切にしたい、っていう気持ちにもなったし、そんな新しい発見もあったから。」

江川 華奈子(総管4年)／大和証券(株)内定
 「志望業種は変更したけど、熊本で就職したいと思っていたし、希望の所に就職できたから百点！」

野村 知恵美(食栄4年)／プレッシングフェバー(株)内定
 「私は結果オーライ。最後には納得できる就職活動ができたので、百点です。」

能島 企業は会社の利益になる人を選びます。私が入社すればあなたの会社にとって有益です！
 と言っ意味が必要だと思っ。
 それと、面接では、その会社に入っ何をしたのか、将来的にはどのような人間になっっどのような会社にしたのかといっキャリアアラ

野村 あまり覚えていないけど、私は「面接の達人」とかを見て自分を売り込む方法を研究しました。結局は自己分析が一番重要でした。面接で「自己PRの場」、自分をいかに表現するか、です。よね。内容もさることながら話し方も大切。いかに、にやかに話さなきゃ。元氣、明るさも大切！

江川 やはり自己紹介してください、って言われることが一番多い。筆記試験がなくて第一次から面接というときは自己紹介とか、自己PR、志望動機なんかを聞かれました。

近藤 面接では必ず自分自身を売り込まないといけないから、自分はどうな人間でどんな考えの持ち主か、というのを交えて答える、というの。質問は色々あったけど、結果的に企業は自分のことを聞きたいんだと思っました。

上原 「何でうちなの？」以外に面接で必ず聞かれる質問ってありましたか？
能島 私は、六社くらいかな？
野村 面接の極意とは？



ンを聞いてくる。例えばファイナンシャルプランナーになりたい、これは立派な希望だね。それと、この会社に入りた、というのをいかにうまく結びつけるか大事！
 それを考えたら、上原さんの質問の答えになる。

野村 聞かなくても、十年後、二十年後の自分をイメージして面接に行くプラスになりますよ。

能島 役員クラスの最終面接になると、将来会社をどうしたいのか聞かれます。そこでビジョンを持つてはつきり言える人が通る。間違ってもいい、ビジョンを明確にしておく事。今は最終面接でも落とす企業がたくさんあるからね。

神園 皆さんはどのようなキャリアビジョンを描いていますか？
野村 私は、現在内定をもらった会社でアルバイトしています。社員数も少ない小さい会社で、実は新卒採用は私が初めてなんです。今は与えられた仕事をきちんとこなすつもり。その中で会社の本質が見えてくる気がするんです。十年は働きたいです。ね。給食のメニュー開発の勉強をして取引先の会社を増やしていきたいです。ね。

江川 当面は、ファイナンシャルプランナーの資格取得をめざします！
 偉くなりた、お金がおほしい、という野心は誰にでもあると思うんですけど、それは決していけない事じゃなく、そのために働くんだと思うから、その目標は自分の中で否定しない。同期入社の中ではトップに立ちたいです。ね。

近藤 私は一般職での入社なので昇進には限界があるけど、専門的な用語や知識もつかり学んで理解できるようにしたいし、将来的には英語を生かす部署で働きたい。もちろん先輩指導もちゃんとできる人になりたいです。ね。

能島 IT革命の推進の中で企業にはブランド力が必要になってくる。ドコモの本質はサービスを提供する会社。目に見えないもの、形のないもの。を提供するのでブランド力が今以上に大切になってくると考える。だからブランド力を挙げる仕事をした、具体的にはデジタルテライド情報格差、情報弱者(お年寄り)に対するケアをすることで、ITをみんなが教授できるようにする。よなサービスの企画をしたい、それによつてドコモのブランド力を高め、ひいては企業利益につながる。なんてことを面接の時に言いました。(笑)

司会 面接の時、面接官が乗ってきた話や言葉のよなものはありましたか？
野村 自己PRの時、自動二輪の運転ができることを言ったら場が和みました。面接官にはリラックスして、とよく言われましたよ。

江川 たしかに興味の話は企業と直接関係ないけど場が和みます。私も興味のあることほど聞かれて、他の人はどこそ企業の倒産など難しいことを言っただけど私はテニスのウィンブルドン選手権の話をしたらその話で盛り上がりました。たぶん面接官は良い答えばかりを求めているわけじゃないと思う。やはりリラックスして、思ってるんじゃないかな。

能島 私の経験から言ったい面接官は三人いて、必ず一人厳しい人がいてにらんでいる。(笑)
 私は必ずその人を笑わせてやる、と決めていた。やっぱり人と違うんだ！ということをアピールしない、と態度を崩さないからね。

江川 集団面接ではちょっと変わったことを言うことも大切、良い意味でね。前の人とみんな同じような答えをしていたら、話題を変えるつもりでね。

能島 一次面接に受かったある会社ですが、面接で「何でうちを受けたの？入りやすそうだから？」と聞かれて、思っず本音が出て、「はい」と答えたらやっぱり落とされてしまった。面接の時に言っはいけない言葉もあります。(笑)
 それと履歴書は大事！サークルの役職名、火元責任者って書いたこともあるよ(大笑)。

大学の履歴書用紙で、自己PRと志望動機を書く欄が広くて、書くのが嫌だったけど、結果的にはあれが良かった。市販の履歴書は自己PR欄が小さいね。面接担当の方がおっしやっつてたけど、何も書いてない判断のしようがない。って。ドコモは履歴書と筆記試験が同時にあってほとんどみんな一次試験で落ちました。SPIも確かに重要なんだけど、履歴書の比重が大きいんじゃないかな、という気がしました。ね。

就職センター！学生課を活用しよう！
司会 ところで、就職センター、学生課でやってる模擬面接は回らない受けた？
近藤 集団面接と学生課長、福田アドバイザーの模擬面接、合計三回くらい受けました。



野村 二回くらいだったかな。他にゼミの先生の模擬面接も三回くらい受けました。

能島 面接が決まったら必ず福田アドバイザーをお願いしました。福田アドバイザーは、想定企業に合わせて面接をしてくれるので助かってました！

司会 三年生の皆さん、今日の感想はいかがですか？

園田 人より自立つーその他大勢になるな！というところを感じました。先輩方の話を参考に、二月初めに度胸試しで面接に行つて来ます！

田浦 面接では笑顔が大切なんだと感じました。それと自己分析を取り入れることが履歴書作成でも面接でも大切ですね。

上原 最近就職雑誌で倍率なんて見るとどんどんへこんでいて、試験まであと二ヶ月しかないのに、今自分がやっていると、やっていたことが全部吹っ飛んでしまつて倍率だけで受かるか受からないか一喜一憂してしまつてたんだけど、自分をいかに売り込むか、本当にその仕事が好きなのかもう一度よく考えて目標に向かつてがんばります。

神園 私もこれから東京の方から試験を受けていこうと思つてます。今社会全体が悲観的に見られてると、そこで自分が何をやりたいか、何ができるかという強い思いを就職活動をする中で見つけて、将来は社会に影響を与えられるような存在になりたいです。

司会 四年生にとって就職活動とは？

就職活動は楽しい自分探しの旅！

能島 「楽しかった。」だからみんなも楽しんでほしい。確かに競争率なんか見るとへこむよね。筆

記試験で落とされたり、電話がなかったりして悲しい思いもした。だからある程度楽しむ感覚がないと本当にもつら。特に女性、厳しい現実があると思う。面接で厳しい言葉かけられることもあるらしいけど、逆境をゲームみたいな感覚で乗り切つていこうか、面白いことでもあれば仲間内で笑つたりして…負けるな！パワーはいるけど、乗り切つて。

近藤 「自分探しの旅かな？」

希望は途中で変わるかもしれないけど、自分に会社に合わせるんじゃないかと、自分がどう生きていくか考えながらやつてほしい。

就職活動やっぱ楽しかったですね。福岡を二十二往復したけど笑、毎回これが終わつたらおいしいもの食べようとか、面接でたまに一緒に座つた人と仲良くなつて「熊本から来ました」と言つたらキーキおごつてもらつたこともある笑。とにかく楽しんでください！

野村 「友達つて大切！」

活動中は励ましてくれるし、情報も提供してくれる。友達にかなり影響された。

それと、やる気、体力、ポジティブな考え方をしないと就職活動つてへこむ。私も何度かへこんだけど、就職活動つてつらいものじゃないと思つた。どういふ結果でも自分にプラスになると思つたら。

江川 歌「言はば、トカカのLOVE LOVE LOVE」

希望する会社が好き、つていうことを伝えるだけなのはどういうまじかないんだろつて、つて本当そのとおりなんです。だから皆さんも負けずに希望する会社に愛を伝えて下さい。

司会 皆さんありがとうございました。

学生の皆さんの就職活動をサポートするため、各段階に応じてさまざまな就職支援を行っています。

一口メモ

現在、学生の就職状況は大変厳しくなっています。「就職率」は学部により差はありますが、六〜七割です。

田代 茶子
東急観光光株 熊本支店勤務
(平成11年度 文学部英語英米文学科卒)



後列左/田代さん

木下 直人
熊本セキスイハイム株 勤務
(平成11年度 生活科学部主専攻環境学科卒)



森元 博徳
熊本県立南校高等学校勤務
(平成10年度 総合管理学科卒)



旅行業に対して華やかなイメージをお持ちかと思いますが、実は、毎日企業、学校を訪問してパンフレットを配りながら団体旅行を売つていく、辛く地味な仕事です。「ただ、自分が行きたい旅行を作つて去年はニュージーランド、スノーボードツアーを作りました。お客さんを集めると一緒に添乗に行けて楽しめました。」

皆さんへのアドバイスは、「自分に自信を持つてほしい」とのことです。私が就職活動中一番苦労したのは、やはり面接でした。色々な職種を受けましたが、何回も何回も落ち続けた時がありました。それは、自信を持って、「私」という人間をうまく表現できていなかったらだと思つて、面接官は何回も面接を繰り返しています。ありきたりの受け答えでは、誰もが見えてしまっています。自分に自信を持って、自分の存在価値をアピールして下さい。そうすれば、必ず面接は乗り切れるはず。熱意と信念を持って頑張ってください。応援しています。

現在、住宅購入のお話をする偉業をしております。営業というところが辛いこともあれば泣けるほど嬉しいこともあったりと充実した日々を送っております。

内定を頂くまでに乗り越えないといけない面接試験ですが、私は、面接質問集を購入し、全質問に対して自分なりの答えを書き込み、全くスムーズに答えられるように準備した。念のためにも二冊同様の本を同じことを繰り返しました。私がかつたのはこれだけですがこれだけで内定をいただけるのは嬉しいですね。内定をいただける人ではない人のかれ目となるのはやはり自己分析がどれくらい出来たかだと思います。

私にとって一番効果的だったのは、日々の生活、嬉しいこと、悲しいこと、悔しいこと、母や父のなにか徹底的に考えたこと。そうすることで徐々に見えてきた自分の姿を踏まえ自己PRを完成させました。そして面接では、どんな質問であっても、ほとんども自己分析の結果となるように答えを準備して参りました。そうすることで、面接官に自分かどういふ間がよく伝わったかです。

筆記試験に合格して面接試験で自己PRがしっかりとできれば、あとはやる気と志望動機が明確であれば、企業は必ず認めてくれます。自信を持って就職活動に取り組んでください。

やりたい事はすでに決まっていたし、しかしながら、それはあまりにも漠然としていて、具体化させる自分の言葉で表現するとなら、思つていかに、就職活動に行き詰まりを感じていた私は、「対話する」とに努めた。

就職活動を始めるにあたって、私は、いろんな人と話をした。友人や女子の先輩はもちろん、同じ業種を志す人達やその職種で実際に働いている方々のもとを訪ねては、就職に対する意識や考え方、趣味や今興味を持っていることなど多くのことについて語り合った。様々な価値観や物事の捉え方にふれながら、自分の意識を徐々に具体化させることができ、それらの活動もスムーズに進めていくことができた。

就職活動を通して強く感じることは「自分を知らず」の重要性である。大学生という時間的・精神的にもゆとりある時を最大限に活用し、様々な人に出会い、多くのことを経験しながら、自分をそして他者を見つめていく欲しいと思う。

卒業生アドバイス

田代 順子
熊本県医療福祉福祉課勤務
(平成11年度 総合管理学科卒)



自分に自信が持てる人になろう。人を成長させるのは「人」『経験』『自己認識』(中野主事)

就職センターへ行こう！

学生の情報収集の場として利用できるのが第一大会館内にある就職センターです。

求人票や就職情報誌、業種別に分別した約二千社の企業ファイルなど、就職に関する資料が揃っています。ここでは本やビデオの貸し出しのほか、専門の就職アドバイザーや学生課職員が相談や指導に当たっています。

また、インターネットやCDROMを利用した企業情報収集などを行えるようにしています。

●開室時間 月曜日から金曜日

午前八時三十分から午後八時まで

●相談時間 月曜日から金曜日

午前十時から午後五時まで

(昼休みを除く)

※相談は、電子メールや相談メモで随時受け付けています。



求人票



就職準備セミナー

わたしたちがアドバイザーします。

景気悪化などによる就職難の時代、少しでも夢が実現できるように出来る限りの支援を行っていますので気軽に訪ねてください。

学生の皆さんには、自己をしっかり見つめて前向きな姿勢で自信をもってがんばってほしいですね。



就職アドバイザー 福田 啓さん



就職アドバイザー 近藤 俊哉さん

就職支援スケジュール

	企業の動き	支援行事	学生の動き				
3 年次	7月	就職プレガイダンス 職業適性検査 進路・就職意向面接	自己分析開始 インターンシップ参加者募集 就職情報学生連絡員募集				
	8月		インターンシップへの派遣 (民間企業・地方自治体)				
	10月	就職ガイダンス 公務員・教員ガイダンス 就職特別講演会	インターンシップ報告会				
	11月	就職準備セミナーⅡ (自己分析、SPI(適性検査)) 就職内定者懇談会 公務員・教員試験対策講座開講	就職情報インターネット サイトへの登録 業種・企業研究開始 筆記試験・エントリーシート 対策開始				
	12月	就職準備セミナーⅢⅣⅤⅥ (業種・職種研究・エントリー シート、面接、マナー) 第2回進路就職意向面接 公務員・教員ガイダンス	資料請求開始 インターネットでのエン トリー開始 業種・企業の絞り込み 面接・マナー対策開始 OB・OG訪問				
	1月	合同企業説明会開始	企業見学会 就職用証明写真撮影	就職情報誌・会社案内が 送付され始める			
4 年次	2月	マスコミ等一部の企業 での採用試験開始 採用数の決定 大学に求人票を送付	就職セミナー週間 (直前対策、学内合同企業セ ミナー、OB・OGとの懇談会等) 公務員試験対策合宿	合同企業説明会への参加 各企業説明会への参加			
	3月	企業説明会・面接 試験(～6月) 大学に求人票を 送付	健康診断 求人票送付依頼	就職(進路)登録 各企業説明会への参加 筆記、面接試験			
	4月		個別就職指導、相談 個別模擬面接(～7月) 学内企業セミナー 公務員・教員ガイダンス	各企業説明会への参加 筆記、面接試験			
	5月	5月	6月	10月	内定通知 正式決定		

あなたを応援します

就職準備セミナー

業界勉強会、個別企業による説明会、卒業生との交流会、マナー講座など年間を通じて多彩なセミナーを開催します。

公務員・教員試験対策講座

ビデオ教材や教員による直接指導によって、国家公務員や地方公務員試験等合格に向けて徹底指導します。

システムアドミニストレータ講座

学外の講師も招き、国家試験合格に向け、エンドユーザ部門の情報化リテラシーを養成しています。

マスコミ講座

テレビ局・新聞社等から講師を招き、マスコミに就職を希望する学生を徹底指導します。

ベンチャー・ビジネス講座

将来性あるベンチャー企業等から講師を招き、ベンチャー企業や起業化に興味を持つ学生を指導、アドバイスします。

TOEIC・TOEFL

国際ビジネスで必要とされる英語コミュニケーション能力や留学に必要な英語能力判定テストのための指導を行います。就職にも有利です。また、学内で団体試験も実施しています。

インターンシップ(2・3年次) (企業・自治体研修)

企業や自治体の研修プログラムにもとづいて、一定の期間企業や自治体で研修することができます。

プレイズメントリーダー (就職情報学生連絡員)

就職支援行事や求人情報等を学生同士口コミで伝えたり、自主的に就職に役立つイベントを開催します。

*各学部独自で就職の支援をしています。



言語を通して心・思考のメカニズムを探る



清水 啓子 講師
(英語学)

言語とは何かと問うと、よくコミュニケーションの手段という答えが返ってきます。けれども見逃してならないのは、言語は思考のための手段である、という点です。ヒトは言語によって色々な概念操作を頭の中で行っています。言語と概念、つまり、言語形式と概念内容との関係づけが、私の目の関心事です。

専門的には、「認知言語学あるいは「認知意味論」という分野に属する言語学なのですが、これは、言語(例えば英語とか日本語)がなぜそういう形なり文法なりをもっているのかという疑問に対して、言語だけでなく、人間の持つ一般認知能力(五感、空間認知、身体感覚、視点、百科事典的知識など)から説明しようというアプローチです。言語を言語体系だけで閉じた自立的システムとはみならず、一般認知システムと結びつけて考えるのです。

なぜ英語学とか日本語学といった個別言語ではなく、「言語学」という一段高いスタンスに立つかという点、英語、日本語に限らず、人間の自然言語にはその差異よりも共通部分のほうが遙かに沢山あって、結局言語を研究することによって、人間という種の特異性だとか人間の営みが見えてくるからです。



文学部

環境への負荷が少なくかつ快適な居住環境を創り出すために

環境共生学部



アーケード内の温熱環境についての調査の様子(2001年1月、長崎市にて。中央の三脚に様々な測定用センサーを設置。天井から吊り下げたロープに温度センサーを取付。)

「環境への負荷が少なく、かつ快適な居住環境、特に都市環境を創り出すことが、私の研究の目標です。その一環としてこれまで商店街で見られるアーケードに注目して研究を進めてきました。

アーケードは空調設備を備えていませんが例えば夏の暑い盛りには、直射日光が当たる屋外よりも快適な空間を得ることが出来るはずです。つまり「環境への負荷が少なく、かつ快適な都市環境を創り出す」可能性を持っています。このように考えてますアーケードの中の暑さや寒さ(これを温熱環境といいます)がどのようになっているかを調査してきました。また、アーケードの歴史も調べたところ、アーケードの原型は直射日光を避けるための「日覆い」で、その起源は明治時代にまでさかのぼることがわかりました。さらに、世界各地で見られるアーケードとよく似たもの(これらをまとめて「都市の半戶外空間」と呼んでいます)の研究を進めてきました。今後は、各地の様々な都市の半戶外空間と気候風土をはじめとする周囲の環境との関係を調べることで、それぞれの場所に適したアーケードや「都市の半戶外空間」の姿を明らかにしたいと考えています。またそれと同時に、これまでに明らかになった問題点を改善し、よりよい居住環境、よりよい都市環境を創るためにさらに研究を進めていきたいと考えています。

辻原 万規彦 講師
(地域環境調整工学)



我が師



環境共生学部 篠原 亮太教授(水環境科学)(前列左) 古賀 実教授(環境分析化学)(前列右) 浅川さん(後列左から3人目)

芽を伸ばす場所
.....浅川 まき

私はいえ私達は恵まれています。まず第一に、先生が二人もいらっしゃる。そして、愉快な仲間達と共にここにいること。先生が二人などという誤解があるかもしれませんが.....二人とは、私の卒業論文の担当教授である篠原先生と、隣の研究室の古賀先生のことです。お二人は、同じ北九州出身で昔からの長い付き合いがあり、現在は共に環境に関する研究に取り組んでいらっしゃる仲良しさんです。先生方は、かなり対照的な性格かと思いきや、意外なところで似た考え方を持っていていらつしやったりします。時として笑いを取るために競い合ったり暴走し、みんなから厳しい突っ込みを入れられることもあります。また、自分の失敗談や笑い話なども包み隠さず話してくださるので、大爆笑の日々です。私達の学科では、実験を行ってそれを基に論文を書くことになるため、四年生になっても毎日学校へ通っています。ですから研究室の雰囲気盛りに上げてくださる先生方の存在は貴重です。そんな先生方ですが、私達に会話中のちよつとしたことから考える機会を与えてくださいます。それは何も勉強にだけではありません、温泉情報から人の接し方、心の問題に至るまで様々です。私の四年間の大学生生活で最も充実していたのは、この研究室に在籍していた最後の一年だと言いつけることができます。これは、知識を押し付けるのではなく、私達が自分で考え、視野を広げ、伸びてゆけるよう手助けしてくださった先生方によるものです。研究室で、これまたそれぞれに個性のある仲間達と今日も飲もうかね。なんていう声を聞きながら、こころはどこなんだろうと思っ今日この頃です。

ダラム留学の思い出

文学部 村上まどか 講師

(1999年10月から2000年9月までイギリスで留学研修)



ギリシャの理論・応用言語学会にて

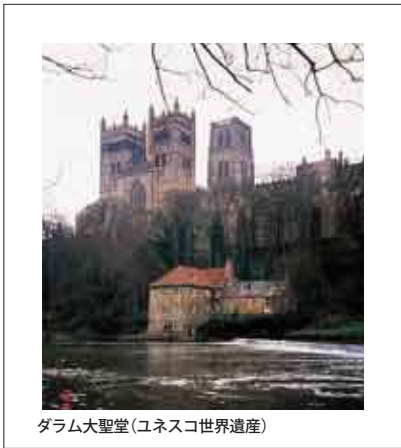
一九九九年十月から一年間、ダラム大学言語学科客員研究員として私が滞在したダラムは、十一世紀ノルマン様式の大聖堂が川縁にそびえ立つ、イングランド北部の田舎町です。イギリスの冬は半年間も続くので、春を告げる黄色いラッパ水仙が、目にも心にも鮮やかでした。

気ままに読んだり出かけたたりする生活の有り難さ、久しぶりに受ける講義の新鮮さ、自らも英語で発言し理解してもらおう面白さ……、前回のハワイから七年ぶりの留学を満喫してきました。冬の学期は、受動態分析史概観、ケルト諸語比較統語論、二重目的語構造習得論といった興味深い授業に参加し、討論しました。

春先から学会について、イギリスで三回、ヨーロッパで二回、口頭発表を行い、英では英語史独ではドイツ語、希ではギリシャ語をデータに入れながら動詞移動の持論を展開したり、文否定辞 *not* の位置を論じたりしました。

ミレニアムはロンドンで迎え、夏には湖水地方など旅行もしましたが、急逝した同僚のお墓参りに南海岸を訪れたのは予定外でした(トムリンソン教授に合掌)。

このようにして様々な見聞を広げることができ、文法理論研究に磨きをかけることができた留学に、感慨が尽きません。



ダラム大聖堂(ユネスコ世界遺産)

見えないもの

総合管理学部 津曲 隆 助教授

(1999年10月から2000年8月までアメリカで留学研修)

カリフォルニア大学アーバイン校で一年間研修を行ってきた。渡米直後、諸々の手続きのひとつに、子どもたちの現地学校への入学手続きがあった。地図によると、学校まではほぼ一本道、しかもその道路沿いにある。見落とすはずはない。十個の探知の目を寄せ、慣れない運転で手続きに向かった。しかし、どうもそれらしきものが見当たらない。移転でもしたのか、と思いながら近辺を探しまわり、たまたま出会った人に尋ねてわかった。私たちは学校のすぐ目の前を幾度か素通りしてしまっていたのだ。全く見えなかった。

常識。常識は、行動の過程で変化する情報。海から、何かをすくいとる網の役目を担う、身体に根ざした知識のように思える。きつと、日本の校舎についての常識が、あの時の私たちの目の探知能力を掌握していたのだろう。見えないものを見るには、常識の網の変形が必要だ。が、私の網はたいへんに堅牢で、一年ぐらいでさほど変形したとも思えない。異なる風景や慣習に数多く出あった気では、それも結局は、私のそれまでの「見え」のカテゴリーを逸脱するものではなかったのかもしれない。弾性に欠けた私の網からすると逃げた不可視の何か。ほんとうは君らにこそあつてみたかった。



ヨセミテ国立公園にて

我が師

秋山先生と 愉快的仲間達

総合管理学部総合管理学科3年
山西 亜生子



「フランス料理でも食べに行きましょうか」
ある日先生はそうおっしゃった。

もちろん個人的にはなく、ゼミ仲間とである筈。私達秋山ゼミは先生を入れても六人と、こじんまりしたゼミではあるが、それはちよつとした家族のようでもある。

その大黒柱(?)たる先生のニコニコ顔は周知のことと思うが、ゼミではその笑顔のまま鋭い意見(皮肉?)が飛んでくる。ゼミ内容も業界別研究をしているが、知れば知るほど厳しい現実を知らされるあたり、実は厳しいゼミではと思う。

そんな先生は大変な食通でいらつしやる。そのため私達は素敵な晩餐にありつけたのである。こんな太っ腹でちよつびりお茶日な先生に群がる私達は、さながら「秋山先生と愉快的仲間達」である。これから始まる就職活動、これも私達皆が、愉快になれることを願ってやまない。



総合管理学部 秋山喜文教授(日本経済論)

「大学で何を学ぶか」は自分が決める

生活科学部生活環境学科4年
外 秀樹



「大学生とは何か？大学は何をやる場所か？」と考える学生は多いと思う。私自身、大学一年の頃から卒業を控えた現在まで考えつづけている。今になって考えてみると、それは不安から来ていたのではないかと思う。就職への不安・社会に対する恐怖、こんなことをして良いのか？という疑問である。

では、学生時代に何をすれば良いのか？私は、自立するための基礎固め、自分の未来への投資(時間的、金銭的)であろうと思う。ここでいう自立とは、経済的な自立ではない。そんなことは土台無理な話である。精神的に自立することである。それは、「自分がすることには自分が責任を持つ。」ことであろう。就職活動する時に、「両親が望む就職をしたい。」「他人に認められる就職がしたい。」と考える人がいる。それは、他人に責任を押し付けているのであってそれは、他人への依存である。精神的に自立するためには、自分の考え方の核となるものをつくりあげる必要がある。その核によって自分の全ての行動を裏付けることができれば精神的に自立できていると思う。

私は、3年生の頃から「創Linkumamoto」という何らかの活動をしているまたは、したい若者が自分の可能性を追い求めたり、語り合ったりする場を企画・運営してきた。そこでは、自分のことを話すことにより、自分を確立させることができる場所であった。自分の考えを語るには、知識が必要である。大学は、広く浅い知識を身につける場所であり、狭く深い専門知識を身につける場であると良く言われる。しかし、それは与えられるものではない。

結局、大学生時代に何をやるか、何を学ぶか(学べるか)は、自分自身が決めることである。



若者による情報交換風景
(グランメッセコンベンションホール)

VOICE

「今をしっかりと生きよう」

総合管理学部総合管理学科3年

森 豪



私達学生は、あと数年後には否応なく社会に出なければならない。だが、ほとんどの人はそのことを自覚せずに毎日を過ごしているのではないだろうか。

真剣に就職を考える時期にあたり、自分はこの学生時代をなんて中途半端に過ごしてきたのだらうと、今さらながら痛感している。

もちろん、これまで何もしてこなかったわけではない。ESSに所属して英語の討論や劇などに励んだし、アジアと日本の共生を考えるプログラムのボランティアにも参加した。ベンチャービジネスについての勉強も取り組んでみた。

そこには、普通の人よりは積極的に頑張っているという「過信」があった。だが実際に、何か一つのことをとことん突き詰めてはいなかった。

これを読んでいる君にも、時間を忘れるぐらい好きなことや、何となく興味のあるものが一つや二つはあると思う。それらをとことん突き詰めていってほしい。

ちょっとしたことでいい、とりあえず行動してみるということがとても大切だ。そのことが必ずや君に何かをもたらすはずである。

特に一年生諸君、自由な環境に流されてはダメだよ。常に社会との関わりをもって、自分を高める努力をしないとイケない。

数年後には、君も実社会に飛び立つのだから。

message for you 卒業生からのメッセージ

「時者難得而易失」 時なるものは得難くして失い易し

階段を上れば聞こえてくる友人たちの賑やかな笑い声。みんなより少し遅れて登校するのが常の私の四年間の大学生活の一日は、すべてここから始まりました。大学を卒業してはや一年、その声、雰囲気すべてが懐かしく、また愛おしく感じられます。

私は現在、大熊本証券のフロントアドバイザーとして、自身の営業活動はもちろん、電話や店頭でのお客様の対応を主な業務としながら、充実した日々を送っています。

「時はどんな代償を払っても決して帰ってこない。もし時がほしければ自分の手で作るのだ。」とは、英のチャールズ・バクストンの言葉ですが、社会人となった今では、よりこの言葉が重く、そして切実に私に迫ってきます。毎日仕事に追われ、時間を作ろうとしてもなかなか思うように行かない今日この頃、思い起こされるのはやはり大学の四年間の日々です。あの頃を振り返っていると、心なしか時間が今よりゆっくり流れていたように感じられるのは、果たして私だけでしょうか？

大学生生活真っ直中のみなさんは「何を寝とぼけたことを・・・」とお思いでしょうが、無くして初めてその大切さが解ることもあるのです。自由に使える時間がたっぷりあるこの時期に、たくさんの人やものに触れ、様々な経験をすることが、これからの人生の糧となっていくのではないかと、私は思います。



右が辻さん

辻 幸恵

平成11年度卒(文学部・日本語日本文学科)
■大熊本証券(株) 本店勤務

フォークソング研究部

フォークソング研究部は約五〇名で活動しているサークルです。

名前はフォークソング研究部ですが、活動内容はバンド演奏を中心として、音楽はロック、ポップ等などジャンルを問わず演奏しています。

全体活動内容は夏と冬に定期演奏会、新入生歓迎ライブ、文化祭、追いコン、大学対抗のイベント等が主です。また最近では放課後の学食でライブを行ったり、CDを自主制作したりもしています。バンドによってはサークルイベント以外でライブ



総合管理学部総合管理学科3年
中島 真洋

ハウス等に出演しているバンドもいます。

フォークソング研究部は「音楽」が好きであれば初心者だろうが、どんな種類の音楽が好きだろうが関係なく音楽を通して仲間との交流を深めています。

ワンダーフォーゲル部

ワンダーフォーゲル部は今七人で活動しています。ワンダーフォーゲルとはドイツ語で「渡り鳥」という意味です。

私達は合宿に向けて水曜日と金曜日の六時からトレーニングをやっています。合宿では、テントやシユラフ(寝袋)の入ったザックを背負って、みんなで目的地へ行きます。ここでは、みんなでテントを張り、食事を作ります。夜はテントの中でぎゅうぎゅうになって(！)寝ます。朝が早いので、夜空にはとってもきれいな星を見ることが出来ます。

環境共生学部環境共生学科
生態・環境資源学専攻1年
川上 未来

あり、幅広く活動しています。五月には、新人合宿を予定しています。キャンプファイヤーもあり、とても楽しい合宿です。こんな魅力たっぷりのワンダーフォーゲル部に少しでも興味を持たれた方は、是非部室に遊びに来てください。

去年の夏合宿(メイン合宿)は日本で一番目に高い北岳のある南アルプスに行きました。約一週間かけて富士山を横に眺めながら白根三山を縦走しました。みんなとしょに山に登ることで連帯感が生まれ、また頂上に出た時の達成感は何とも言えません。初めて雲海を見たときは感動しました。



message for you 卒業生からのメッセージ

「秘書」というドラマなどにてくるところな華やかな世界をイメージされる方も多いかと思いますが、実際は、体力(力仕事も秘書の仕事だったり)、とてつもなく強い精神力(打たれ強くないとやってられません)、協調性、問題解決能力、一般常識など挙げればきりが無いほどの能力・知識が必要です。社会人一年目の私にとって自分の至らなさを反省する毎日でした。

しかし、今、秘書の仕事から離れて思うことは、非常に貴重な経験をさせていただいたということです。会社のトップの傍で働くことにより、経営者の仕事に対する考え・姿勢を垣間見ることができ、数え切れないほどの財産を得たように思います。

そこで皆さんに一言。自分に与えられたチャンスは、たとえ意に反することであれ、逃すことなく充分に活かして下さい。きつと新しい自分に出逢えるはずですよ。

「試練はチャンス！」
新しい自分に出逢うために



右が澤さん

澤佳江

平成9年度卒(総合管理学部総合管理学科)
■総合メディカル株式会社勤務

祥明大学校の中庭、日本語科の学生、県大からの留学生と一緒に
(前列右から2人目 森林さん)



韓国の日本語学習者数は中国に次いで世界第二位。私が韓国に行ったのは、「日本語教育が盛んな国」韓国をもっとよく知りたいと思ったからだ。派遣第一回目の私たちは、上手く交流できたのかどうかわからない。けれど、とにかく私たちのために歓迎会やお別れ会を準備してくれた日本語科の学生たち、心から歓迎してくれたホストファミリー、百済文化遺跡やソウル市内の名所旧跡を案内し

研修団長
森林 久枝
(日本語日本文学科4年)

祥明大学校短期研修団報告

平成十二年八月二十八日(月)から九月四日(月)、祥明大学校へ短期研修団を派遣しました。山田助教(文学部)の引率で、十人が参加し、ホームステイや百済文化探訪を通して韓国への理解を深めました。

てくださった祥明大学校の先生方に心から感謝している。韓国には日本語を教えている専門学校がたくさんある。街の本屋へ行けば、日本語能力試験のコーナーがフロアーの一角を占めている。そういう韓国事情を直に見て気付いた韓国と日本の間にある大きな差。それは、私たち日本人の韓国に対する興味の大きさと、韓国人の日本に対するそれとの差だった。韓国人が日本をよく知っているというのと同じアジアの国の一つとしてお互いを理解しあうのは当然、という考え方が

らだ。だから、私たち日本人が韓国についてあまりにも無知なことを不思議に思っている留学生も多い。

韓国へ旅行する日本人が増え、日本国内でも韓国の食材が簡単に手に入られるようになった。だからこそ韓国について知っていることは韓国料理だけ、という状況だけは避けなければいけないと思う。

外国人留学生との交流会

平成十三年一月一六日(火)午後六時から第二学生会館で「外国人留学生との交流会」が開催され、六十名ほど(うち外国人留学生十三名)の参加者たちが、互いに自分の国のことを話し合い、親睦を深めました。合唱部が日本の歌を披露したり、外国人留学生から語学を習っている国際倶楽部の学生たちが韓国語と中国語の司会を担当するなど、国際色豊かな交流会となりました。



耳寄り情報

留学生による外国語(韓国語、中国語)講座が実施されています。留学生とも友達になれますので、興味のある人はぜひ参加してください。詳しくは国際倶楽部(研究棟一階)までお問い合わせください。

留学生に 自転車を貸与

熊本県銀行協会(熊本市練兵町)より、留学生の福利厚生を支援する目的で、本学に六台の自転車を寄贈いただきましたので、平成十三年一月三日(水)十二時から管理棟一階ロビーで貸与式を行いました。式には、貸与希望者四名のうち三名が出席し、深津学生部長から自転車を手渡されました。



「教員採用試験対策講座」

学生から要望の多かった「教員採用試験対策講座」を十月から十二月まで開講しました。週二回ずつ計十五回の短い期間でしたが、ポイントを絞ったわかりやすい授業で、勉強のやり方が分かったと好評でした。

一月十六日には「第二回教員ガイダンス」も実施され、熊本県教育委員会の講演や採用試験合格者の体験談を聞くことができました。

学生生活支援講演会開催

平成十三年二月九日(金)午後一時から、本学第七講義室において、日本赤十字社熊本健康管理センター保健婦の隈部裕美さんを講師に迎え、「心と身体のリラクセス法」と題したセミナーを開催しました。エゴグラムで自身のストレス度をチェックしたあと、様々なリラクゼーションについての紹介があり、十四人の参加者は、「ハーブティ」や自律訓練法を試してみてもリラックスできたので良かった。などの感想を寄せていました。





第三六回白亜祭

第36回白亜祭実行委員会委員長 浅井 友一(総合管理学科3年)

平成十二年度の大学の学園祭『白亜祭』は十一月四日(土)五日(日)に開催され、大成功のうちに幕を閉じました。

初日にはインディーズブランドファッションショー『大展覽会』や毎年恒例のミス白亜コンテスト、二日目にはmawariのライブなどが行われました。ミス白亜コンテストでは従来とは違い、本祭のテーマ『



十二月二日(木)の福島正伸氏講演会「未来は僕たちがつくる」を開催するにあたり、たくさんの方のご協力、また、ご来場にご感謝致します。

福島氏の講演内容は体験談を元にしたもので、思考に柔軟

福島正伸氏講演会開催

▲(左)増田真澄(総合管理学科3年)

に合わせて「こんな人がこんなことを！」というところに選考基準を置き、男女問わず出場者のみなさんがいろいろなことを披露してくれました。

平成十三年度の『第三七回白亜祭』でも本学学生がいろいろな催し物を用意して楽しんでくれるはず。この楽しい県立大独特の学園祭をぜひ楽しみに来てください。

性を持つことにより、どんな環境においても自分らしさを発揮できるということ。またそれに伴い、これからの私達の迎える就職して働くというものを単に作業的にではなく、創造的に行えるようになることを示唆していただきました。

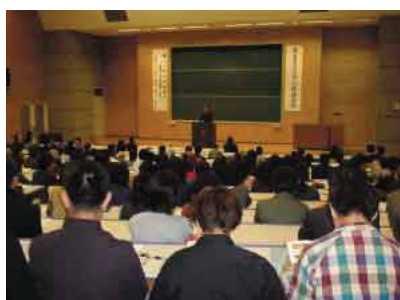
講演会は大成功を収め、たくさんの方の意見、感想をいただきました。福島氏の伝えようとしてくださったことは「成功法」ではなく、日々の生活における考え方の「プラスα」であることを皆さんが理解していただけたら幸いです。

平成十二年度 第二回公開講演会の開催

本学では、昭和六三年度から国内外の優れた研究者等を招へいし、本学の教育と関連の深いテーマについて講演を行う「公開講演会」を開催しています。

この講演会は、県民の方々にも公開しており、参加者には毎回好評を得ています。

今年度の第二回目は、京都女子大学教授の野田正彰氏を講師に迎え、十月二十日に開催しました。野田氏は、精神医学、文化人類学などを専門に研究されており、この日は「傷つからず不言実行」と題して、近年多発している少年事件の分析、その社会的背景、教育システムの問題点等についてお話をいただきました。当日は、学生の他、教育関係者など一般の方を含め、二七〇名の参加があり、熱心に聞き入る姿が見られました。



地域講演会

本学では、「地域に開かれた県立大学」という視点に立って、県民の生涯学習に対する要望に応えるため、本学の教員を県内の市町村に派遣し、身近なテーマについて講演を行う「地域講演会」を昭和五九年度から開催しております。

平成12年度地域講演会開催状況

● 9月26日(火) 坂本村

環境共生学部重松三和子助教授

「笑って元気 動いて元気」

● 11月1日(水) 長洲町

環境共生学部鈴木公教授

「生活習慣病(成人病)予防のための食事と運動」

● 3月10日(土) 松橋町

総合管理学部 石橋敏郎教授

「21世紀は生涯学習とボランティアの時代」

「授業公開講座」へようこそ

熊本県立大学では、県民のみならず、対して、大学の正規の授業を公開しています。半年または一年間継続して、学生と一緒に授業を受けていただく「授業公開講座」は、全国的に見ても非常に珍しいシステムです。公開される授業は語学、文学、環境問題、法律、経済関係等豊富に揃っており、受講料も安価に設定されていますので、多くの県民の方から、毎年たいへん好評をいただいています。

なお、受講生の募集は、年に二回(八月と二月)行います。どうぞお気軽にご参加ください。

【受講料】…一講座あたり半年で四千元、一年で八千元
*詳しくは教務課(内線二〇三三)までお問い合わせ下さい

人事

学長交代

*平成十二年八月三一日退任

学長 手島 孝

*平成十二年九月一日就任

学長 菅野 道廣

(前環境共生学部長)

部長異動

*平成十二年九月一日就任

環境共生学部長 中村 泰人

*平成十二年十月一日就任

事務局次長 櫻山 隆昭

名誉教授

*平成十二年九月二〇日授与

手島 孝 氏(前学長)

叙勲

*平成十二年十一月三日発令

勲三等旭日中級章

阿波 保高 氏

(熊本女子大学名誉教授、元学長)

友田 勲 氏

(熊本女子大学名誉教授、元生活科学部長)



本学での研究状況

本学では、各種研究活動を行うにあたり、設置者である熊本県や文部科学省等の支援を得ています。また、平成12年度からは、外部資金受入体制を整え、企業等から寄附金を得ています。

■熊本県立大学地域貢献研究事業 採択実績(平成12年度)

●地域振興支援研究(文化、自然、社会等の領域における地域振興の一助となる研究)

氏名	研究テーマ
弘谷多喜夫(文学部教授)	台湾と熊本の戦前・戦後における教育交流の歴史と今後の施策
村上良知(環境共生学部教授)	高齢社会における公共図書館のユニバーサル化に関する調査研究
大橋好光(環境共生学部助教授)	熊本県内産スギ材のめり込みに関する研究
重松三和子(環境共生学部助教授)	高齢者の健康増進のためのグラウンド・ゴルフの意義
松崎弘美(環境共生学部講師)	食品保存や家畜飼料における乳酸菌の利用
米澤和彦(総合管理学部教授)	熊本県における新たな過疎対策(過疎地域自立促進特別措置法)に関する研究

●学術高度化研究(学術の高度化に寄与し、ひいては本県の発展に寄与しうる優れた着想を持つ基礎研究及び特色ある研究を格段に発展させる研究)

氏名	研究テーマ
三木悦三(文学部教授)	言語行為とレトリック
田中宏尚(文学部教授)	SPI(下田式)性格検査改訂新版の作成とその有効性の研究
山田俊(文学部助教授)	「歴世眞仙體道通鑑」の基礎的研究
南久則(環境共生学部助教授)	炎症性腸疾患の調節因子としての食事成分の検討
辻原正規彦(環境共生学部講師)	戦前期の南方進出に伴う建築活動と室内環境調整手法に関する研究
李麗(環境共生学部講師)	木造建築構造用の鋼・木ハイブリッド耐震壁の開発研究
藤尾好則(総合管理学部教授)	e-コマース(電子商取引) システム構築及びビジネスモデルの研究
税所幹幸(総合管理学部助教授)	インターネットを利用した科学実験システムの実現

●設置者からの依頼研究(設置者である熊本県の各所属が持つ政策課題等の研究)

氏名	研究テーマ	依頼元
古賀実(環境共生学部教授)	熊本県内渓流水に生息するサワガニの形態異常と環境ホルモン様物質との関連調査	環境保全課
篠原亮太(環境共生学部教授)	新築建物室内における大気汚染物質の木炭による低減化*本文参照	林業振興課
鈴木公(環境共生学部教授)	こどもの生活習慣が身体的・精神的面へ与える影響について	宇城地域振興局
堤裕昭(環境共生学部教授)	緑川河口干潟域のアサリ資源激減の原因究明とその回復策について	水産研究センター
福岡義之(環境共生学部助教授)	身体障害者のための運動処方-肥満者に対する運動療法及び食事療法の効果	障害保健福祉課
松添直隆(環境共生学部助教授)	トマト用の土壌病害虫抵抗性を有する台木品種の育成について*本文参照	農業研究センター
市村憲治(総合管理学部教授)	行政の電子化計画と高齢者の情報活用能力向上の方策について	情報企画課
立山敏男(総合管理学部教授)	ベンチャー企業の創業プロセスと支援施策	工業振興課
立山敏男(総合管理学部教授)	熊本県におけるPFIの導入可能性	経営企画課

●リカレント教育(職業人の再教育を行い、ひいては地域社会の発展に寄与するもの)

氏名	研究テーマ
原田久(総合管理学部講師)	自治体における問題解決のための政策立案及び立法化の手法

■熊本県立大学学会開催補助金採択実績(平成12年度予定)

九州体育・スポーツ学会第49回大会 (平成12年9月2日・3日)	日本生態学会第48回大会 (平成13年3月26日~31日)
-------------------------------------	----------------------------------

新築の家やビルディングの室内には、新築材、塗料、接着剤、搬入家具などから発生するホルムアルデヒド、ベンゼン、トルエンなどの揮発性の化学物質が漂っている。これらの化学物質は、アレルギーや発熱などの「新築家屋症候群」を誘発すると言われている。室内空気を汚染している化学物質の影響を低減するには、換気を十分にを行い、時間をかけて濃度が減少するのを待つしか方法がない。

木炭は臭いや揮発性化学物質を吸着する能力に優れており、一般に冷蔵庫などの脱臭剤として使用されているが、広範囲の空気改善に使用された例はほとんどない。これは木炭が空気を浄化することは知られているものの、広い空間における化学物質の挙動に関する科学的な検証がなされていないためである。

昨年、環境共生学部研究棟が新設されたため、各研究室の空気は化学物質で汚染されていると予想された。当初使用されていなかった環境共生学部の研究室を実験場とし、室内に木炭を設置して室内の揮発性物質の変化をガスクロマトグラフ質量分析計で追跡し、木炭による効果を確認した。

新築建物室内における大気汚染物質の木炭による低減化
 (熊本県立大学地域貢献研究事業・設置者からの依頼研究採択)
 環境共生学部
 篠原亮太教授・古賀実教授

■外部資金受入れ実績(平成12年度執行分)

●受託研究

委託者	研究担当者	研究テーマ
環境庁国立環境研究所	有菌幸司(環境共生学部教授)	性ホルモンレセプターと結合する化学物質の内分泌かく乱の発生メカニズムの解明
厚生省公衆衛生院	有菌幸司(環境共生学部教授)	環境中の複合化合物による次世代影響リスクの評価とリスク対応支援に関する研究
(財)北九州市環境整備協会	堤裕昭(環境共生学部教授)	板櫃川下流域生態系(底生生物)調査

●教育研究奨励寄附金

寄付者	研究担当者	研究テーマ
明治製菓(株)	菅野道廣(県立大学長)	食と環境問題について
花王(株)	菅野道廣(県立大学長)	食と健康問題について
(社)全国牛乳普及協会	菅野道廣(県立大学長)	食と健康問題について
不二製油(株)	菅野道廣(県立大学長)	繊維芽細胞の分化・増殖に及ぼすペプチドの影響に関する研究
大正製菓(株)	有菌幸司(環境共生学部教授)	慢性疲労に関する研究
エーザイ(株)	有菌幸司(環境共生学部教授)	鉄代謝に関する研究
日本ミクニヤ(株)	堤裕昭(環境共生学部教授)	海田湾海底に堆積した有機汚泥の生物浄化
荒尾漁業協同組合	堤裕昭(環境共生学部教授)	荒尾市の干潟域に生息するアサリの資源量動態
(株)鴻池組	大橋好光(環境共生学部助教授)	伝統建築に用いられた木材の物性に関する研究
住友林業システム(株)	大橋好光(環境共生学部助教授)	木造住宅の構造性能の解析
住友林業(株)	大橋好光(環境共生学部助教授)	木造住宅の耐震診断手法の研究
味の素(株)	南久則(環境共生学部助教授)	食物アレルギーの体内侵入に関する基礎研究
味の素(株)	南久則(環境共生学部助教授)	食物アレルギーの体内侵入に関する基礎研究
神村鉄工(株)	辻原万規彦(環境共生学部講師)	片側式アーケード内部の温熱環境に関する調査研究

■科学研究費補助金 採択実績(平成12年度)

研究代表者	研究課題
馬場良二(文学部教授)	ピッチとアンプリチュードが日本語長母音の拍数知覚に果たす機能の解明
大岡敏昭(環境共生学部教授)	日本の城下町都市における近世近代の都市住宅に関する研究
菅野道廣(県立大学長)	脂肪酸代謝の制御に対するセサミンと共役型多価不飽和脂肪酸の共同効果解析
大橋好光(環境共生学部助教授)	阪神淡路大震災における木造建物の破壊モードと入力地震動の関係
福岡義之(環境共生学部助教授)	エネルギー代謝系の応答動態からみた中高年者のトレーナビリティの評価
松添直隆(環境共生学部助教授)	トマトの土壌伝染性病・害虫の回避を目的にしたナス属植物の台木利用に関する研究
南久則(環境共生学部助教授)	培養細胞を用いたアレルギーの腸管透過性と通過経路に関する研究
山田俊弘(環境共生学部講師)	東南アジア熱帯域におけるアオギリ科植物の比較生態学的研究～熱帯雨林での植物のニッチ分割～
松野了二(総合管理学部教授)	不明瞭な英語の聞き取り学習支援のためのデータベース作成とその検索法に関する研究



ナスの野生種をトマトの台木に使った接ぎ木トマト栽培(根はナス野生種、地上はトマト、熊本県清和村の篤農家での実証試験)

「ナスにトマトを乗らせる」とは、正確には土壌伝染性の病気や害虫に強いナスの野生種を台木(根)に用いた接ぎ木トマト栽培の研究です。毎年、同じ畑でトマトを栽培すると土壌中に病気や害虫が蔓延してトマトは生育できなくなります。これを連作障害と言います。その対策として、農薬を使った土壌消毒が普及していますが、環境や人体への影響が心配されるために農薬の使用は最小限度にとどめるべきです。一方、土壌の病気や害虫に強い植物を台木に利用する接ぎ木栽培は環境に優しい栽培技術です。本研究は熊本県農業研究センター―農産園芸研究所野菜部と協力し、土壌の病害虫に強いトマト用台木植物の育成、ナス野生種の病害抵抗性の機構解明を行っています。トマトは熊本県の特産野菜であり、生産量は全国一です。全国有数の農業県であり環境立県である熊本では、人や環境に優しい農業技術の開発と普及は益々重要になります。

「ナスにトマトを乗らせる」
(熊本県立大学地域貢献研究事業・設置者からの依頼研究採択)
環境共生学部
松添直隆助教授

外国語教育センターからのお知らせ

●自由講座受講者募集

外国語教育センターでは、本学学生の外国語コミュニケーション能力の向上を図るため、正規の授業外に自由講座を開講しております。平成13年度の開講予定は次のとおりです。

平成13年度 外国語教育センター自由講座予定

■開講講座等（講座の内容はシラバスを参照してください）

		講座名	開講期	時間
1	英語自由講座	World Religions	通年	月3限
2		Contemporary Irish Culture	前期	木4限
3		New Zealand /Aotearoa:Two Peoples, One Land	後期	
4		Introduction to the Internet	前期	月4限
5		English & Spanish	後期	
6		TOEIC対策(基礎コース)	通年	水4限
7		TOEIC対策(応用コース)	通年	金4限
8	ドイツ語自由会話		通年	木4限
9	フランス語自由会話		通年	火5限
10	中国語自由会話		通年	金4限

■受講申込期間 前期：4月6日(金)～4月27日(金)
後期：7月予定

■受講料：無料

※上記4、5以外の講座は授業公開講座として社会人の方の受講を認めております。但し、前期及び通年の科目についての社会人の方の募集は既に終了しました。また、社会人の方の場合、授業公開講座実施規定に基づいた受講料をお支払いいただく必要があります。

●TOEICを受験しよう!

外国語教育センターでは、TOEIC I P(団体特別試験)を、年2回学内で実施しています。この団体特別試験は、公開テストより安価に(公開テストの受験料は6,615円ですが、この団体特別試験は3,150円で受験することができます。)、そして場所も本学で受験することができますので、就職活動に活用したい人や、現在の英語力を測定したい人はぜひ受験してください。なお、平成13年度の実施予定は次のとおりです。

■平成13年度 外国語教育センター TOEIC IP 実施予定

	試験実施日	試験場所	受験申込期間	受験料
第1回	平成13年6月23日(土)	学内	5月14日(月)～6月13日(水)	3,150円
第2回	平成13年12月15日(土)	学内	11月5日(月)～12月4日(火)	3,150円

※TOEIC(トイック)は、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界標準のテストです。

■お問い合わせ・申込先：外国語教育センター2階 LL 準備室

(注)いずれも期日等変更となることがあります。詳細は、後日掲示等によりお知らせします。

■ テープライブラリをご存じですか? ■

外国語教育センター2階のテープライブラリは、外国語を学びたい学生が自由に自習できる施設で、ビデオデッキ(キャプション付きビデオも視聴できます)、カセットデッキ、LD、パソコン等の機材を備えています。約5000本のビデオ、カセット、CD、CD-ROM等の語学関係ソフトを揃えており、また、CNNの視聴もできます。授業の空き時間などに、ぜひ利用しましょう。

SCHEDULE (2001.3~2001.8)		
3月	上旬	求人票送付依頼
	上旬	韓国・祥明大専大からの留学生受入れ(1年間)
	10日	地域講演会(宇城地区：松橋町)
	12日	入学試験(一般選抜(後期))
	14日	卒業式(於：県立劇場)
4月	月内	外国人留学生との交流会
	上旬	奨学金、授業料減免説明会
	上旬	4年次就職ガイダンス
	上旬	公務員試験説明会
	2日	卒業年次生健康診断(～4日)
	5日	授業公開講座開講式
	5日	外国語教育センター自由講座(前期)開講
	6日	入学式(於：県立劇場)
	6日	新入生オリエンテーション(・9日)
	10日	在学生オリエンテーション
11日	授業開始	
5月	月内	1～3年次健康診断
6月	下旬	韓国・祥明大専大短期学生研修団受入れ(～7月上旬までの10日間)
	23日	第1回TOEIC I P実施
7月	上旬	3年次就職プレガイダンス
	上旬	夏休み直前講演会
	3日	3年次進路個人面談(～14日)
	中旬	公務員ガイダンス
	下旬	前期定期試験A日程
8月	月内	オープンキャンパス
	上旬	インターンシップ「体験実習講座」(5日間)
	上旬	企業採用状況(追加・二次募集)調査
	4日	夏季休業(～9月21日)
	14日	授業公開講座受講者募集(後期)(～31日)
下旬	モンタナ州立大学へ短期留学生派遣(1年間)	
下旬	祥明大専大への短期研修団派遣(～9月上旬までの10日間)	

「情報」の教員免許が取得できず!

総合管理学部では、平成13年度から、従来の社会(中学一種)、公民(高校一種)、商業(高校一種)に加えて、情報(高校一種)の教職課程が新設されます。詳細は「平成13年度履修の手引き」をご覧ください。

入試問題を解いてみませんか?

本学で実施した入学試験問題をウェブページ上で公開しています。興味のある人は、<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/nyusi/information/mondai/index.html> にアクセスしてみてください。

詳細については図書館「内線3333」までお問い合わせ下さい。

なお、五月の連休明けに、主に新入生を対象とした図書館ガイダンスを開きます。パソコンからの資料の探し方が中心になりますが、図書館の利用方法を知っていれば大変便利です。開催日時は後日お知らせします。ぜひご参加下さい。

「若い頃の人や本との出会いは人生に大きな影響を与える。」といえます。皆さんも、図書館ですばらしい出会いをして下さい。

大学図書館は、専門書が並び一般に固い感じがりますが、一階新刊・新着図書コーナーにはくつろいで楽しめる小説やエッセイ類を並べていますのでご利用ください。また、一階視聴覚コーナーでは、新作映画とともに、古今の名作映画を揃えています。授業の合間に気軽に楽しみたい。



図書館から

新鮮・産地直売

この小文は、この春卒業される学生・大学院諸君を意識して書いています。

表題は野菜などの販売に際して最近よく目にする言葉ですが、卒業していく諸君は「新鮮」そのもの。新しいことはほとんどの場合、強みとなります。熟成のためにも新鮮さが求められます。ただ、新鮮さはすぐに失せます。しかし、一旦萎んでも適切な対応で蘇生できます。「自ら学ぶ」姿勢で、たえず、頭と身体をリフレッシュすることが大切です。

諸君には熊本県立大学卒業という「産地」ラベルが貼られますが、それは大きな誇りであることを実感し、あるいは誇りとなるよう活躍して欲しいものです。県大からの産地直売を自慢して、新しい道を拓いて下さい。

つまるところ、平凡ながら継続して学ぶことの大切さを自覚しなければ、満足感溢れる人生は送れないでしょう。苦しいと避けて通るか、常日頃いくらかでも精進するかに、諸君の将来はかかっています。いつまでも健康で「新鮮・産地直売」の意気軒昂を祈ります。諸君にとっては最後の春秋彩に、野菜などにこと寄せて失礼しましたが、ご寛容の程を。



熊本県立大学学長 菅野 道廣

プロフィール／

久留米市出身。昭和37年、九州大学大学院農学研究科博士課程修了。専攻は食品機能学、脂質栄養学。九州大学教授を経て平成9年4月本学に着任。生活科学部長、環境共生学部長を経て平成12年9月、学長に就任。



熊本県立大学

発行：熊本県立大学
〒862-8502 熊本市月出3丁目1番100号
TEL.096(383)2929(代) FAX.096(384)6765
<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/>

ご意見・感想募集

本誌についてのご意見、ご感想を下記にお寄せください。みなさまのお声を参考に、今後の学報編集を行っていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

〒862-8502(住所記載不要)
熊本県立大学事務局総務企画課 「春秋彩」担当行
FAX:096-384-6765

